

## 第1回 授業提案

日 時 平成 26 年 7 月 3 日 1校時

単 元 名 「なんじ なんじはん」

単 元 目 標 時刻に関心を持ち、時計から、何時、何時半の時刻を読めるようにし、日常生活に生かすことができるようにする

本時のねらい 時計を見て、短針と長針の特徴をつかみ、何時を読み取ることができる。

研究テーマを念頭におきながら、本時のねらいを達成できるような授業を提案

### ①授業風景・活動の様子



小学部低学年では、研究テーマの具現化した姿を、「具体的な操作活動を通して、自分の考えを伝えることができる児童」ととらえ、「表現すること」の機会を多くし、視聴覚教材と体験活動を有効活用した授業を提案した。また、Prep, G2, G3 でも小学部の共通テーマに基づいて、それぞれが授業を実践した。

### ②その他の事前授業風景 (Prep・G2・G3)

Prep…ひらがなの学習

(電子黒板やあぶり出しを使った授業)

G2……3けたの数の学習

(課題解決を主活動した授業展開)

G3……大きな数の学習

(個別学習、学びあい学習、個別指導と全体指導のバランス)



### ③研究協議

今年度、1回目の授業提案が終了し、研究協議においても、活発な意見交換がなされた。次回提案においては、更に研究テーマに迫る内容を小学部高学年が提案する。

特に、本校の特徴を生かし、

①少人数制授業の工夫 ②発達段階に応じた授業の工夫 ③視聴覚教材の有効活用  
以上の3点を意識した授業スタイルを提案することとした。

